

## 第1回総務文教常任委員会 概要報告

年 月 日	令和5年5月12日	会場	第1委員会室	案件	正副委員長互選
出席委員	東川孝義、遠藤隆男、高野美枝子、川村幸栄、中島孝幸				
委員外議員	なし				
欠席委員	なし				

### 審査及び報告事項

本会議休憩中に当委員会初の委員会を開催し、正副委員長の互選を行いました。  
委員長に東川孝義委員、副委員長に高野美枝子委員が選任されました。

## 第2回総務文教常任委員会 概要報告

<b>年 月 日</b>	令和5年5月25日	<b>会場</b>	第1委員会室	<b>案件</b>	所管事項の調査
<b>出席委員</b>	東川孝義、高野美枝子、遠藤隆男、川村幸栄、中畠孝幸				
<b>委員外議員</b>	なし				
<b>欠席委員</b>	なし				
<p><b>審査及び報告事項</b></p> <p>改選後実質審査として最初の委員会であり各所管部署より報告を受け質疑応答を行った。</p> <p><b>名寄市立大学</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現況</li> <li>・ コミュニティケア教育研究センター</li> <li>・ 編入学定員の変更</li> <li>・ 令和4年度魅力プロジェクトなよろの活動状況</li> </ul> <p><b>教育部</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和5年度所管事項の概要 学校教育課、特命課題担当参事、指導主事参事、生涯学習課・名寄公民館、智恵文公民館、風連生涯学習担当・風連公民館、児童センター・青少年センター・教育相談センター、北国博物館、図書館、天文台、学校給食センター</li> <li>・ 令和4年度名寄市全国体力・運動能力調査、運動習慣等の結果</li> <li>・ 令和5年第2回定例会提案予定補正予算</li> </ul> <p><b>総合政策部</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主要事業説明 総合政策課、地域課題担当、秘書広報課、スポーツ・合宿推進課</li> <li>・ 名寄市過疎地域持続的発展市町村計画の改定</li> <li>・ 名寄インターチェンジ拠点整備構想</li> <li>・ AI活用型オンデマンド交通の導入</li> <li>・ 令和5年第2回定例会提案予定補正予算</li> </ul> <p><b>総務部</b></p> <p><b>主要施策及び報告事項</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総務課 住宅・土地家屋調査</li> <li>・ 行革・職員・研修担当 職員研修 令和6年度職員採用</li> <li>・ デジタル推進担当 本市におけるDX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進</li> <li>・ 防災担当 令和5年度防災訓練 地域防災計画の修正</li> <li>・ 財政課 福祉及び社会教育団体活動推進補助金交付要綱の改正</li> <li>・ 市史編さん室 進捗状況</li> </ul>					
<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 5px 20px;">             総務文教常任委員会 副委員長 高野美枝子           </div>					

### 第3回総務文教常任委員会 概要報告

年 月 日	令和5年7月27日	会場	名寄市立大学	案件	名寄市立大学の運営について
出席委員	東川孝義、高野美枝子、遠藤隆男、川村幸栄、中畠孝幸				
委員外議員	なし				
欠席委員	なし				

#### 審査及び報告事項

##### 1 名寄市立大学の将来構想（ビジョン2026）後期実施計画について

###### ・はじめに

沿革・将来構想（ビジョン2026）について・計画の期間及び後期実施計画の策定経過

###### ・後期実施計画の概要

後期実施計画の重点事項・各分野の基本方針

###### ・後期実施計画の基本計画

教育、研究、教育研究環境の整備、学生支援、社会連携・貢献、国際・国内交流、管理運営と情報公開、質保障と本構想の検証

について報告があり質疑を行いました。

#### 【質疑】

Q 学生支援の住環境整備で、民間団体による学生寮整備計画に対し大学も協力するとあるが、具体的な内容は。

A 学生寮は名寄商工会議所が中心となって設立した「株式会社まちづくり名寄」が主体となって進めている。大学としては先日、学生ニーズ調査の依頼があったため、アンケートを学生宛てにメール送信することで協力した。

##### 2 大学院設置に係る検討状況について

###### ・開設する研究科・専攻（案）

保健福祉学研究科、保健福祉学専攻、「ヒューマンケア領域」「地域ケアシステム領域」

修士課程2年、入学定員5名、2025年4月開設

遠隔授業など働きながら進学する学生の対応、授業料について

###### ・大学院設置の理念等（案）

保健福祉学とは、設置の理念、養成する人材像、アドミッション・ポリシー

について報告があり質疑を行いました。

#### 【質疑】

Q 文部科学省認可、教員資格審査の状況は。

A 申請書は来年3月提出予定で、現在は教員の履歴書や業績書提出の準備をしている。

## 第4回総務文教常任委員会 概要報告

<b>年 月 日</b>	令和5年8月24日	<b>会場</b>	第1委員会室	<b>案件</b>	所管事項の調査
<b>出席委員</b>	東川孝義、高野美枝子、遠藤隆男、川村幸栄、中島孝幸				
<b>委員外議員</b>	なし				
<b>欠席委員</b>	なし				
<b>審査及び報告事項</b>					
<b>名寄市立大学の運営について（名寄市立大学）</b>					
1 令和6年度学生募集・確保について					
【質疑】					
Q 学生募集の高校訪問の件数は。					
A 2022年度297校（道内104校、道外193校）、2021年度367校（道内181校、186校）					
Q 学生募集のポスター配布の状況、オープンキャンパスの記念品はどうしているのか。					
A ポスターは市内の方が目につくところに配布している。記念品は大学のマークが入ったシャープペンシルを配布している。					
Q 旭川大学が公立日程入試になる。名寄市立大学としてPRしている点は。					
A 4学科連携・連携教育・地域密着・勉強しやすい環境等をPRしている。					
2 学生の就職活動の状況について					
<b>教育行政の推進について（教育部）</b>					
1 一人一台端末の持ち帰りについて					
【質疑】					
Q 今後のスケジュールについて。					
A 冬季休業から全ての小中学校で持ち帰りを実施予定。					
Q Wi-Fi環境のない家庭への対応は。					
A Wi-Fi環境のない家庭には同じ内容のプリントを配布する。					
Q 学校によって端末の処理速度が遅いという声がある。対応は。					
A 夏休み期間中に改修工事を行い、体感で2倍程度が速くなったと報告があった。					
2 NAYOROスタイル部活動改革推進事業について					
【質疑】					
Q Nスポーツコミッションとどのように関わって進めようとしているのか。					
A 国の示す令和8年度までに土日の部活動の完全地域移行ができるように協議を進めている。4月に関係競技団体にアンケート調査を実施し、名寄の部活動の地域移行に向けてどういったことが必要なのか検討しながら次年度以降につなげていきたい。					
3 名寄市内小中学校の校舎耐震化状況について					
4 名寄市学校給食センター施設改修工事について					

## 5 令和5年第3回定例会提案予定補正予算

### 総合政策部所管事業について（総合政策部）

- 1 名寄市公共施設等再配置計画について
- 2 AIオンデマンドバスについて

#### 【質疑】

Q 3日前から予約可能とあるが、早く予約をしたら時間どおりに来てもらえるのか。

A AIが判断して最適な運行ルートを決定するので、時間にこだわる場合はタクシー利用になる。

Q 小児（小学生）料金が200円となった経緯について。

A 専門部会でも議論があり、既存のハイヤー事業に影響のない金額とした。

- 3 宗谷本線調査・実証事業について

#### 【質疑】

Q 実証事業の中にJR北海道の姿が見えない。地域住民向け特急料金の促進では自治体の窓口で対応となっているが、ここもJR北海道が対応すべきでは。

A 期間が1か月のみのため、JR北海道の券売機システムの関係や無人駅の対応が難しいためこのような形になった。

Q 高校直通バス実証運行はどのような目的で行われるのか。バスに転換するという事なのか。

A 利用してもらえる公共交通を用意することが目的。利用者にとって便利になるのであればチャレンジしなければならない。

- 4 令和5年第3回定例会提案予定補正予算について

### 総務部所管事項について（総務部）

- 1 北海道市町村職員退職手当組合理約の変更について
- 2 本市におけるDX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進について
- 3 令和5年度名寄市防災訓練について
- 4 令和5年8月5日から6日にかけての大雨について
- 5 令和5年第3回定例会提出予定案件について

## 第5回総務文教常任委員会 概要報告

<b>年 月 日</b>	令和5年9月15日	<b>会場</b>	第1委員会室	<b>案件</b>	所管事項の調査
<b>出席委員</b>	東川孝義、高野美枝子、遠藤隆男、川村幸栄、中畠孝幸				
<b>委員外議員</b>	なし				
<b>欠席委員</b>	なし				
<b>審査及び報告事項</b>					
<p>名寄中学校整備事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年1月より基本設計に着手し、名寄中学校校舎等改築検討委員会とともに様々な検討を4回行い主たる方向性が決定した。</li> <li>・ZEB（ネット・ゼロ・エネルギービル）方式で消費する一次エネルギー量を削減し、かつ自らの建物でエネルギーを創出することで最終的なエネルギー収支をゼロにする建て方について報告があり質疑を行いました。</li> </ul> <p>【質疑】</p> <p>Q 特別支援教室の可動式の壁の防音効果・前室の考え方について。</p> <p>A 可動式壁は隣同士で授業をしても影響のないものを想定している。前室は音に敏感な子もいると聞いている。廊下からすぐに教室ではなく前室を置くことによってクッションになることを想定している。その年その都度学校側で一番良い形で選んで使用してほしい。</p> <p>Q 地域材の利用などの検討経過について。</p> <p>A 地域木材については今後の詳細設計の中で場所や量を設計していくことになる。</p> <p>Q 冷房の考え方について。</p> <p>A 主要教室で出来るように設定している。体育館については検討したが容量が大きいので送風や空調設備でしっかり対応できるように設計を進めている。</p> <p>Q 生徒の校舎までの動線について。</p> <p>A 生徒が車とあまり重ならないように設計している。</p> <p>Q 防災対策について。</p> <p>A 地下にトイレ用の水を常時蓄えておき、水が供給されないときでもある程度の回数トイレは使える設計になっている。発電機については防災担当がその都度必要であれば持ってくる。</p> <p>令和5年度全国学力・学習状況調査について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学6年生175名は国語、算数、中学3年生170名は国語、算数、英語、そのほか質問紙調査結果の概要について報告があり質疑を行いました。</li> </ul> <p>【質疑】</p> <p>Q 調査結果は数字で示されていないが、調査している以上数字で示していただいた方が分</p>					

かる。

A 教育委員会議の中で今後の取り扱いについて検討させていただく。

総務文教常任委員会 副委員長 高野美枝子

## 第6回総務文教常任委員会 概要報告

年 月 日	令和5年11月17日	会場	第1委員会室	案件	所管事項の調査
出席委員	東川孝義、高野美枝子、遠藤隆男、川村幸栄、中畠孝幸				
委員外議員	なし				
欠席委員	なし				
<b>審査及び報告事項</b> <b>教育行政の推進について</b> 所管事業の現地視察を行った。  <b>市内視察</b> ・智恵文小中学校 智恵文小中学校では、授業中に騒音や臭いの対応に配慮して工事が進められていた。校舎は窓が大きく教室も職員室も明るい印象を受けた。 また、ICTの活用環境も充実しており、オンラインで市内外の学校の授業を受けることができる準備が進められていた。少人数学校でも、様々な経験ができる幅が広がるとの説明を受けた。  ・児童センター・図書館 児童センターの利用では、体育館は放課後の子どもたちが多く集まり遊んでいるとのことだったが、施設全体が老朽化している現状を確認した。 図書館では、屋根から続く階段の雨漏りがひどく、2階、3階にはバケツと雑巾が複数置かれていた。たくさんの蔵書があり管理が大変なこと、施設の老朽化を改めて実感した。  <b>考察</b> 今回は委員会の取組テーマが「複合施設の在り方について」ということで、児童センターと図書館では老朽化した施設を改めて直接見て知ると同時に、名寄市の教育環境を維持するために必要な施設としての認識を深めた。 老朽化する施設については、名寄市にとってどのような施設が望ましいのか一定の方向性を行政に提案するために、今回の現地視察を今後活かしていきたい。					
総務文教常任委員会 副委員長 高野美枝子					



## 第7回総務文教常任委員会 概要報告

<b>年 月 日</b>	令和5年11月20日	<b>会場</b>	第1委員会室	<b>案件</b>	所管事項の調査
<b>出席委員</b>	東川孝義、高野美枝子、遠藤隆男、川村幸栄、中畠孝幸				
<b>委員外議員</b>	なし				
<b>欠席委員</b>	なし				
<b>審査及び報告事項</b>					
<b>名寄市立大学の運営について</b>					
1. 令和6年度入学者選抜試験の実施スケジュールについて					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校推薦型選抜、社会選抜、3年次編集試験 11月21日（火） 会場 名寄市立大学</li> <li>・ 一般選抜（前期日程）試験 2月25日（日） 会場 名寄市立大学、札幌会場、仙台会場</li> <li>・ 一般選抜（後期日程）試験 3月12日（火） 会場 札幌会場</li> </ul>					
2. 令和6年度入学共通テストの実施について					
日程 令和6年1月13日（土）・14日（日） 会場 名寄市立大学					
3. 令和5年度に3回開催されたオープンキャンパスの実施状況について					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第3回：9月30日（土）開催 参加者数：127人、保護者参加数：96人（道内118人、道外9人）報告があり質疑を行いました。</li> </ul>					
4. その他として大学院設置について					
一般社団法人日本開発構想研究所による事前チェックでは複数の審議会の審査や教員の確保など検討項目の再構築が必要とのアドバイスを受けた。					
<b>【質疑】</b>					
Q 令和7年の4月大学院設置の開始が伸びる可能性が出てきたということか。					
A 文部科学省の設置認可は完成年度までの2年間のしほりが大きく、その後は独自に構築ができる。最初はシンプルに設置し到達点は変わらない。早くて令和8年度の設置になる。					
<b>教育行政の推進について</b>					
1. 市内小中学校への冷房設備設置について					
全小学校、義務教育学校、風連中学校の普通教室設置を基本とし設計業務を実施。名寄中学校、東中学校は改修を控えていることから窓用エアコンを設置。関連する補正予算案を令和5年第4回定例会に提出する。そのほか夏季休業や臨時休業、部活動の取り扱いについて道教委、学校と連携し検討する。					
<b>【質疑】</b>					

Q 臨時休校した際、全ての児童生徒が家で涼しい環境にはならない。対策は。

A 少しでも安全な対策を取りたいと思っている。今後、道教委の一定の方向性や指針も注視しながら整理し、皆さんにお示しする。

## 2. 部活動の地域移行に関するアンケートについて

市内小中学校教員から回収。9割の教員が地域移行を望み、人材の確保、受け皿となる団体の整備などが課題として回答があった。

## 3. 学校給食費の改定について

名寄市学校給食会定期総会において給食費の改定協議、その後児童生徒 1,687 名の保護者にアンケートを実施し、1食当たり小学生 28 円、中学生 30 円の値上げを臨時総会で決定し、保護者の負担軽減を図るため市が学校給食会へ補助を行うこととし、関連する補正予算を第 4 回定例会に提出する。

### 【質疑】

Q アンケート中「値上げはやむを得ない」との設問が値上げ賛成ととらえるのはいかがか。

A 値上げがやむを得ないとの回答も値上げがすべて OK ではないと思う。しかし、持続的に給食を提供するために保護者の理解を得るための設問として作らせていただいた。

その他、義務教育学校設置に伴う関係条例の整理に関する条例の制定、名寄市博物館条例の一部改正、令和 5 年第 4 回定例会予定補正予算の主な概要について報告があった。

## 総合政策部所管事項について

### 1. AI 活用型オンデマンド交通「のるーと名寄」について

11 月 1 日より運行を開始し 17 日までのデータでは 1 日平均 18.6 人の利用者、年代別、目的別、利用満足度の報告があった。

### 2. 電子地域通貨行政ポイント事業「てく TECH 活動事業」について

12 月 1 日に開始、目的、目標、付与ポイント、参加方法について説明を受けた。

その他、令和 5 年第 4 回定例会提案予定補正予算、スポーツ団体の組織統合検討会議は令和 5 年度中の統合に向けて努力していることなどについて説明があった。

## 総務部所管事項について

### 1. DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進について

健康ポイント事業、名寄市医療介護連携 ICT 事業、健康ポイント事業等、行政ポイント事業の概要について説明があった。博物館や天文台等公共施設の利用料のポイント支払いも準備ができ次第順次可能になる。

### 2. 令和 5 年度名寄市防災訓練について

10 月 28 日に開催し、防災講話・防災体験・図上訓練により、地域の防災力向上につながる訓練であったとの報告があった。

その他、和解、専決処分、人事院勧告等を踏まえた条例改正について説明があった。